

GSMベンドモデリング

コース概要


このコースでは、GSMベンドコマンドでソリッドを引き延ばす様子を見ていきます。

使用するファイル GSMBendModeling.e3

目次

Step 1: GSMベンドーソリッドを伸ばす	3
-------------------------------	---

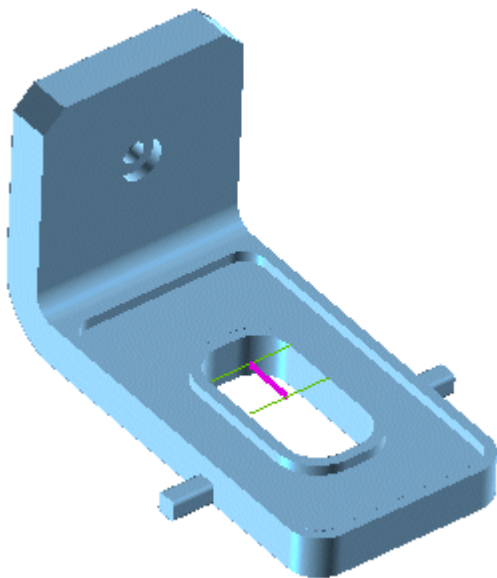
Step 1: GSMベンドソリッドを伸ばす

このステップでは、 **GSMベンド** コマンドを使用した修正を行います。「ベンド」コマンドですが、モデルを曲げるのではなく、モデルの一部の寸法を変更してみます。モデル全体を変更することなく、直線方向に長さを 100ミリ 延長し、ソリッドを長くします。

ダウンロードしたファイルから、**GSMBendModeling.e3** を開きます。





このファイルは STEP ファイルを読み込み、e3 形式で保存したものです。これから ThinkDesign で修正していきます。

このモデルを作り直すことなく、全長をスロットと一緒に修正するには、どうすればよいでしょうか？




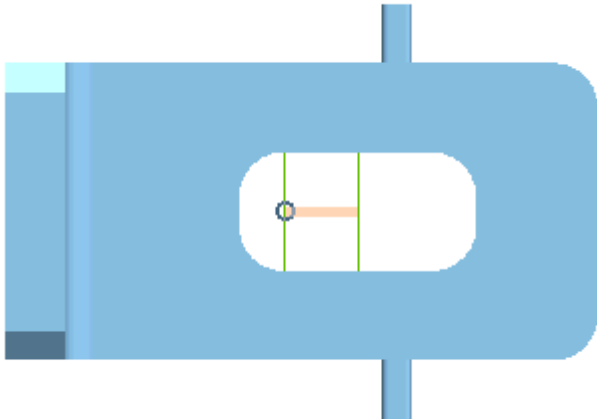
曲面ツールバー、もしくは編集ツールバーにグローバル・シェイプ・モデリングコマンド群があります。ツールバー領域を右クリックして、曲面ツールバーが表示されていることを確認して下さい。



このような変更を行うには様々な方法がありますが、ここではGSMベンドを使用します。

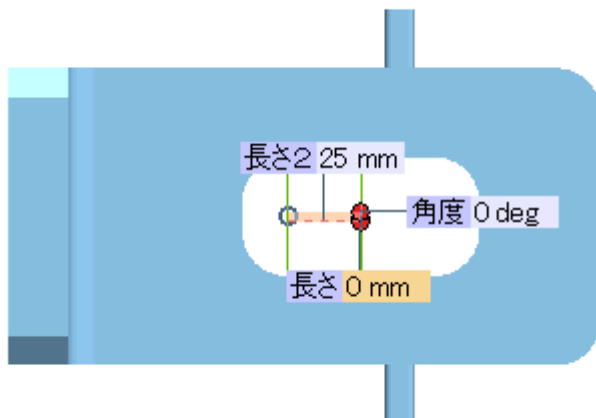
-  **シェーディングビュー** のまま作業します。
-  **上面ビュー** に切り替えます。
-  **GSMベンド** コマンドを選択します。
- 各項目の隣の  マイナスの印 をクリックすると、選択リストの項目が最小化します。この印をクリックすると、コマンドのオプションをすべて開くことができます。
- 選択リストの ☒ **関連付けモード** オプションをチェックします。

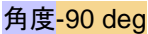

このコマンドがどのように動作するか見てみましょう。

-  曲げの線 をクリックして、水平のマゼンタの線を選択します。

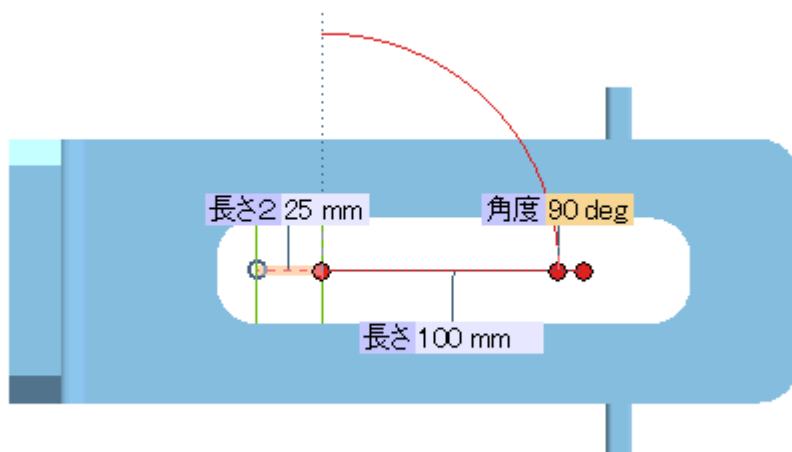



-  修正する要素 の下の  要素 ソリッド を選択します。
- ソリッドを選択します。
- 長さ、長さ2、角度 の3つのミニダイアログボックスが表示されます。




- 値を  と  にセットします。

赤く表示されたハンドルをクリックし、ドラッグすることで直接モデルを修正することもできます。



-  OK をクリックします。

良いようですね。

モデル構造ツリーで、GSMバンドフィーチャーを確認することができます。そして、モデル上で右クリックして  **フィーチャーの再定義** を選択すれば、いつでもパラメーターの変更が可能です。

